

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和7年6月2日
長崎市立畠刈小学校
学校だより NO. 35
校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～光り輝く子供たち～

6月に入りました。明日より保護者の皆様との面談がございます。お忙しい中にお時間を作っていただき、ありがとうございます。短い時間ではございますが、よろしくお願ひいたします。

さて、前回は「たばこの吸い殻のポイ捨て」というとても残念なお話を伝えました。今回も運動会後の子供たちの大変すばらしい動きについてお伝えをいたします。



運動会で使ったパイプいすや長机は、地面についていた部分が汚れていたので、子供たちがきれいに拭いて体育館まで運んで片づけました。



たくさんいすや机がありましたが、子供たちが協力しながらきれいにしてくれたので、とても助かりました。



砂が付いた状態でいすを運んだので、教室やワークも砂などで汚っていました。1年生のワークや体育館通路をきれいにしている6年生の様子です。6年生のいいところは、人のために楽しみながら力を尽くすところです。雑巾掛けをしている6年生は、とても楽しそうに教室前のワークを拭いていました。

今年の6年生も、「自分たちの学校」という意識をもち、とてもよく動いています。よく気が付き、よく動く6年生の活躍が光ります。

最後の最後まで、光り輝く畠刈小学校の子供たちを紹介いたしました。

最後まで

☆みんなヒーロー☆